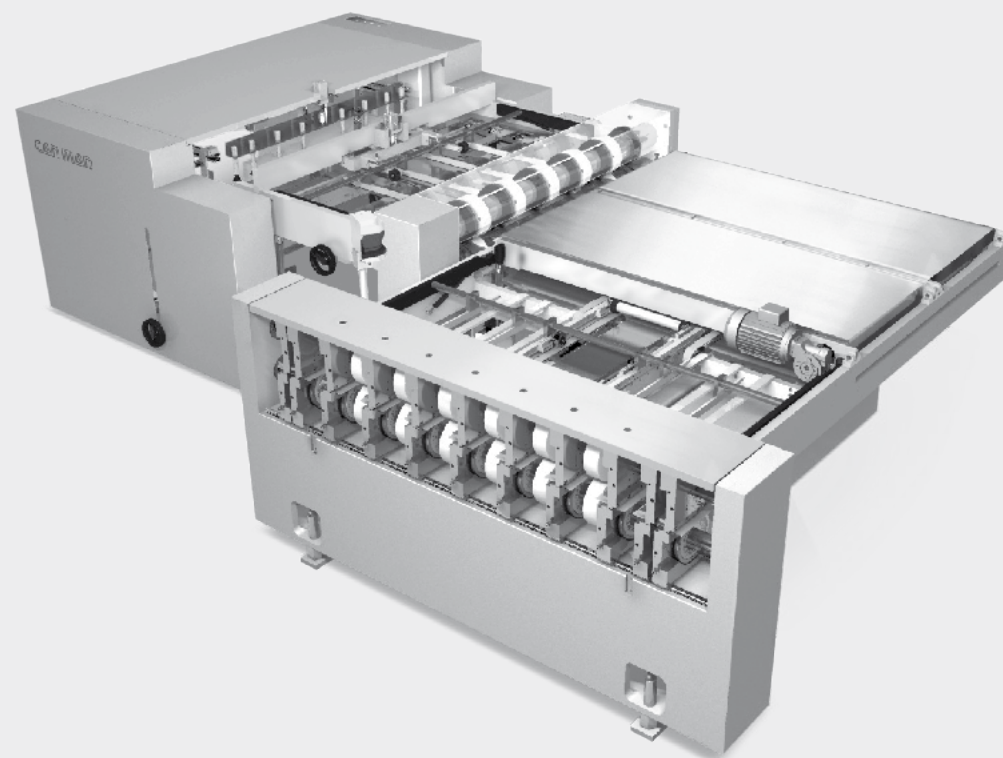


# PowerCUT

CAN MAN



[WWW.POWERCUT.CANMAN.CH](http://WWW.POWERCUT.CANMAN.CH)

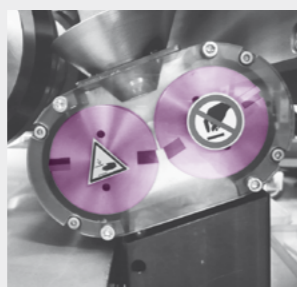
# PowerCUT の概要

- 1 柔軟性に優れ、型替えが数分で可能
- 2 高い切断精度と剛性を実現するため高精度加工部品を採用
- 3 モジュール設計でシングルスリッターを据付後タンデムスリッターにアップグレード可能
- 4 薄板材であっても傷や変形を発生させず搬送、切断可能



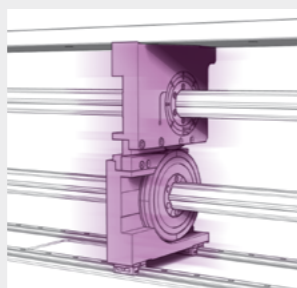
## 安全性+アクセス性

安全レーザースキャンユニットを採用し、2段階の安全レベルを設定することで非常停止に依る不必要な再セッティングを防止します。オペレーターがスリッターに 0.5 mより接近すると、警告を発生させ機械をサイクル停止させます。非常停止はオペレーターが 0.5 m以内まで近づいた時のみ作動させ無駄な非常停止を防止します。



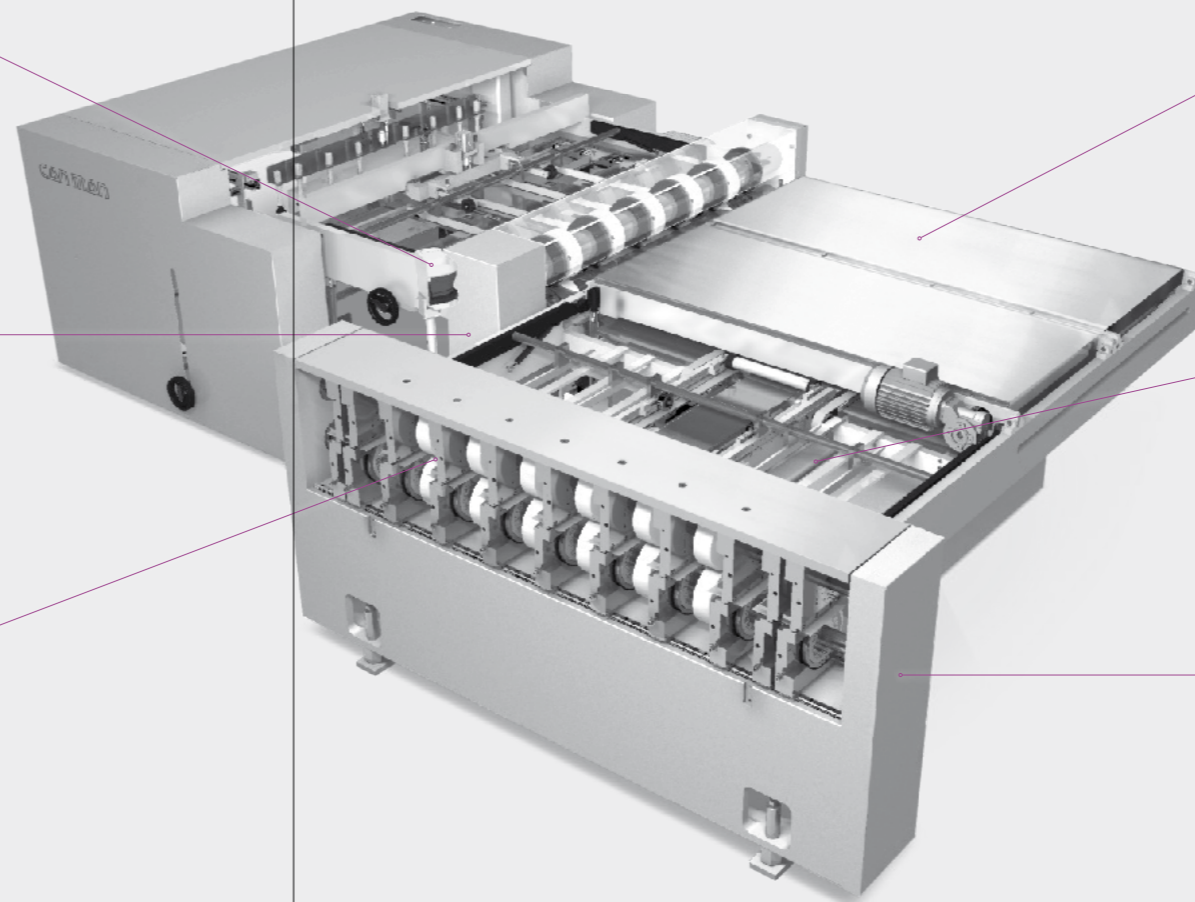
## 80%のトリム量削減

取扱が面倒であったカットスクラップの処理が不要になりました。トリムカッターを採用し、スクラップを細かく断片に切断し、スクラップをボックス内に無駄なスペースを作らず取り纏めることが可能。一日に一回スクラップボックスを取り換える手間のみで、常にスクラップをハンドリングする必要はありません。



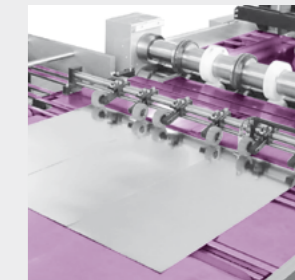
## BIG 8モノブロック式切断ヘッド

新開発された超高精度ハウジングに搭載の大型カッターは再研磨可能でかつ、型替えを数分で行うことを可能にしました。



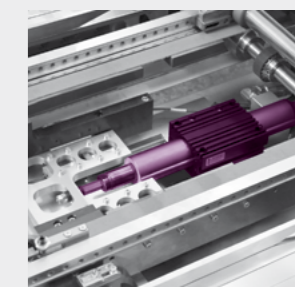
## 傷を発生させないシート搬送

高速処理能力の実現と薄板材の取り扱いには高精度な部品設計と確実な表面処理が必要になります。旧来のシートガイド、ドロップバー、搬送爪、チェーンドグを排除し、マグネットコンペアで確実に搬送します。



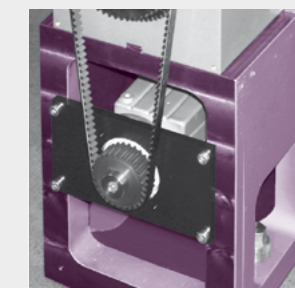
## 摩擦ゼロ=摩耗ゼロ

旧式のメカ部品の代わりにメンテナンスフリー部品を採用。例えば、チェーンではなくベルト、ギヤの代わりにリニアサーボドライブを採用しています。このコンセプトにより調整が容易になり、性能、安定性も向上。さらにスピード簡易調整設定の機能も付加しています。



## 最高品質部品設計

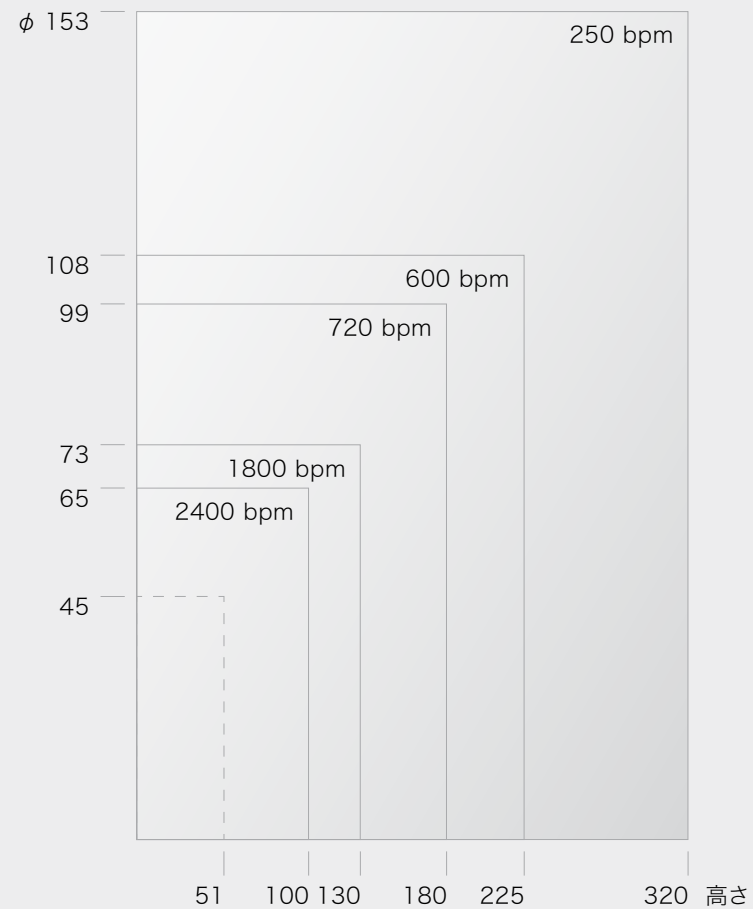
高切断精度を確保するため、機械フレームとベアリングケースを分厚い鋳物で製作しています。また、高品質アングルボールベアリングとクラスP4のスピンドルベアリングで点精度を実現しています。ローラーカッターは最高度の粒度の超硬材を採用し高い耐久性を実現しています。



# 技術データ

## デュプレックススリッター

生産能力	40枚/分
シート処理範囲	シート最小サイズ: 550 x 550 mm シート最大サイズ: 1200 x 1200 mm
板厚	0.10 - 0.40 mm
型替え	径変更:約30分 高さ変更:約10分 (PowerCUTの仕様による)



## Can Man AG

Muelisacker 221 T +41 62 777 444 0 sales@canman.ch  
CH-5705 Hallwil F +41 62 777 444 1 www.canman.ch